



最昭和24年(1949)竣工の真鍋島小・中学校は昭和の雰囲気が漂う木造校舎(現在は学校敷地内への立ち入りはできず、外観のみご覧いただけます)。



真鍋島保育所の敷地に、「劇場版ラジエーションハウス」の診療所セットが作られ撮影されました。



真鍋島までのアクセス
笠岡港から高速船で本浦港まで約45分。真鍋島には車の乗り入れはできません。笠岡港周辺の駐車場をご利用ください。



いっぶく スポット

モトエカフェ

2018年4月にオープンしたカフェ。自家焙煎にこだわり、いつでもおいしいコーヒーや自慢の手作りカレーが食べられます。さらに、もっと気軽に島を訪れてもらおうと低料金で宿泊できるゲストハウスも併設しています。

岡山県笠岡市真鍋島4073
【カフェ】12:30~15:30 日祝日、不定休あり
【ゲストハウス】1泊1名3,850円(税込) <https://manabeshima.info>



島を歩く映画のシーンで見た路地や建物が点在し、撮影当時を忍ぶことができます。真鍋家住宅は明治初期に建てられた木造家屋で、軒先には樹齢250年といわれるホルトノキがあります。また、近くには「なまこ壁」の建物もあり、ほとんどの観光スポットは本浦港から徒歩で回ることができます。歴史と映画の島をのんびり歩いて楽しみましょう。

楽しみ方もそれぞれ 真鍋島の魅力

2010年には島に長期滞在したフランス人イラストレーターが本国で真鍋島を紹介した本を出版しました。これが評判となって、欧米からも多くの観光客が訪れています。彼らは島民とふれ合ったり、山を散策したり、1日中、浜辺で読書をしてゆったりと流れる島の時間を楽しんでいます。それもまた島旅の大きな魅力です。

さらに、真鍋島は戦国時代に活躍した真鍋水軍や真鍋姓発祥の地であり、島の歴史や伝統文化に興味をもつて全国から多くの人が来島。真鍋氏門代々の墓である「五輪石塔群」や、国の登録有形文化財で、日本遺産の構成文化財にも認定されている「真鍋家住宅(室内非公開)」を訪ね、太古より連綿と流れる歴史に想いを馳せるのももうひとつの旅の楽しみです。

また、最近では、令和4年公開の「劇場版ラジエーションハウス」のロケ地にもなっています。

高速船に乗り、少年たちが駆けた島の景色に出会う。

淡路島が舞台の原作小説の映画化には、ロケ地として瀬戸内らしい笠岡諸島の真鍋島が選ばれました。30年以上もの月日が過ぎた今なお、緑豊かな自然とゆったりと流れる島の時間はそのままです。

笠岡港から高速船で真鍋島へ。船は白い航跡をのこしながら約45分で真鍋島本浦港に到着します。目的地の本浦港に近づくと、棧橋のすぐ向こうに映画に登場した海沿いの道路が見えます。それは、竜太やバラケツが駆け回り、さまざまな印象的なシーンが撮影された島のメインストリート。護岸の形や道幅は変わっていますが、漁村のどかな佇まいは、まぎれもなく映画『瀬戸内少年野球団』の舞台です。道路を渡って細い道に入っていくと昭和の匂いがのこる集落の中心部です。風に揺れる洗濯物、猫の額のような小さな畑。映画の中でも描かれていた島の暮らしを垣間見ることが出来ます。撮影の時には「猫屋」の女主人にはさみ使いを手ほどきしたという島の床屋も今はもう廃業し、古い理髪椅子だけが取り残され、時の流れを感じさせます。

海沿いの道路を外れ、坂道を上ると漁村の家並みを見晴らす高台に出ます。さらに10分ほど歩くと眼下に「島宿三虎」が見えてきます。この宿の主人、久一博信さんは、撮影当時を知るだけでなく、エキストラとして映画にも登場。そして、三虎には監督や主な出演者が滞在し、オフの日は前の砂浜で海水浴を楽しみ、島の時間をのんびりと過ごしたそうです。

三虎に宿泊すれば、気さくなご主人からロケのエピソードや真鍋島について聞けるかもしれません。「岡山県ふるさと村」にも指定されている真鍋島で、豊かな自然や懐かしい風景とともに、海風の心地よさを感じながらほっこりと過ぎる時間を楽しみましょう。

変わりゆく風景に点在する 当時の面影

映画『瀬戸内少年野球団』のロケ地へ 岡山県笠岡市 真鍋島



【物語】昭和20年9月、瀬戸内の島にある国民学校の初等科5年男組。敗戦による社会の混乱と大人たちの動揺に巻き込まれ、しだいに荒んでいく子供たち。生徒の心を救おうと女先生が決意する。「わたしたち、野球やりましょう」。子供たちは野球を通して成長し、やがて思春期の入口に立つ。

『瀬戸内三部作メモリアルDVDBOX』/¥12,800(税抜)/発売・販売元:ポニーキャニオン/©2003ポニーキャニオン



昭和41年創業の「島宿 三虎」。本浦港から山ひとつ越えた海沿いにあり、目の前には、まるでプライベートビーチのような砂浜が広がり、海には棧橋が浮かびます。本館は真鍋小学校の旧校舎を移築したもので、自慢の絶景露天風呂はご主人の手作り。食事は瀬戸内海の新鮮な魚介や自家菜園の野菜などを食材とした島ならではの旬の味が楽しめます。さらに、棧橋からは海上タクシーをチャーターして島巡りもできます。

島宿 三虎

岡山県笠岡市真鍋島2224
0865-68-3515
1泊2食付 12,000円(税別)~
※土曜日および5・9月の連休と夏季は1,000円プラス、お盆と年末年始は2,000円プラス

